

こうとく

幸徳大橋



たねかわ

種河神社



江戸時代初めに建てられた種河神社は、新家地区の融和の象徴。1624年京都御室仁和寺より、種河明神の神号を授かった。毎年春には美しい桜が人々の心を和ませています。笠山・白山神社の登山口になっていて、片道40分の所要時間だそうです。福村さんは、神社関係者のように火の番人をしていました。





あぜのたにじぞうそん
畦の谷地蔵尊・畦の谷池

根来寺の僧が人々の病氣平癒を願い地蔵尊を刻み込んだと伝えられている。名前の由来は、谷の岩が常に湿り、汗をかいてるようで、「汗の谷」と呼ばれ、いつしか「畦の谷」と呼ばれるようになった。



風の谷公園



新家駅

ゴール



畦の谷池を眺めるメンバー。素敵な一枚になりました。

女性担当、脇さん、山瀬さんお疲れ様でした！
 今年2回目の泉南市。まだまだ知らない所がいっぱいありますね。お疲れ様でした。